

結婚披露宴の話

一昨日、私のもとにかつての生徒からの結婚披露宴の案内状が届きました。私は、中学3年生の担任を務めることが多かったので、よく披露宴に招待してもらいます。特別な思い出があれば別ですが、どうしても中学3年生の時の方が、1・2年生の頃に比較するとその記憶も濃くなるのか、1・2年生の頃の担任の先生よりは、3年生の時の担任の先生が呼ばれることが多いようです。また、高校生の時よりも、中学校の時の先生を呼ぶことも多いような感じがしています。ここ何年かは、学年主任をしていた頃の生徒からの案内が多くなりました。人生の、輝く一場面に招待されるわけですから、これは教員としても大変うれしいことです。今週の日曜日も呼ばれていたのですが、体育祭だったので、事情を話して断ったばかりです。

さて、一昨日の案内状の宛て名は、右のようになっていました。みなさんは、もちろん知っていると思いますが、私の名前は「聡（さとし）」です。それが「聡（はじ）」となっていました。時々、生徒からの年賀状でこのような間違いはあるのですが、まさか披露宴の案内であるとは…。新婦（お嫁さん）になる生徒が自分自身で書いたのだと思います。字は間違っていますが、丁寧に書いたのであろうことは察する（サッスル：おしはかること。推察すること）ことができました。ただ、披露宴の座席表でも間違われるとたまらないので、すぐメールで連絡すると、「大変失礼しました。申し訳ありません。訂正します。本当に失礼いたしました。やってしまいました。」という返信がすぐありました。私としては、むしろほほえましい感じでいました。それと同時に、過去に披露宴であった体験を思い出しました。

その披露宴は、かつて同じ学校に勤務していた後輩の先生のものでした。私が披露宴会場に着くとやはり同僚（ドウリョウ：同じ職場に勤める仲間）であった先輩の先生が二人、「サトシ。おまえの名前ないぞ」と言って、心配7割、面白がって3割…という感じで私のところに来ました。その先輩の先生が持っている座席表を見せてもらいましたが、確かに私の名前はありません。念のため、受付で確認しましたが、座席表にないわけですからどうしようもありません。もちろん、何かのサプライズやドッキリでもありません。受付も、ちょっとしたパニックです。私としては、招待されてもいいのに、無理やり押しつけて来たような妙な気持ち（来てはいけなかったが8割で少しみじめが2割）になってしまいました。しばらく待っていると、新郎のお兄さんという方が、平身低頭（ヘイシンテイトウ：非常に恐縮して頭を下げること）して現れ、「テーブルのはじに席を用意したので、そちらにご案内します」ということになりました。しかし、その披露宴は先生同士のものでしたので、招待されている方もかなりの人数が先生であったため、座席表に名前のない私を見つけるたびに、“なんでおまえがここにいるんだ”という感じで私のところに来るのです。そのたびごとに、正直に言えば「あ〜、帰れば良かった」と思っていました。まさしく、針のむしろ（ハリノムシロ：大変つらい様子を表すことば）状態です。ただ、ここで怒って帰ることは簡単ですが、そうすればお祝いの席にドロを塗ってしまうのではないかと考えるくらいの分別（フンベツ：判断する力）はあったのです。このことは、ずっーと忘れていたのですが、小中野中に赴任して思い出すことになりました。実は、その際の先生がいたからです。

振り返って考えると、決して心地よい（ココチヨイ：気持ちがよい）楽しいことではありませんでしたが、貴重な経験ができたと思っています。そして、解決が困難なことに対しては、怒ったり責任を追及しても、自分の気持ちは若干おさまるかもしれませんが、状態は逆にひどくなるのではないかとことを学ぶことができたと思っています。

長い人生では、いろいろなことが起きます。楽しいこと、つらいこと、うれしいこと、悲しいことなどです。ただ、その時の対応によっては、それが自分自身のプラスになることもあれば、一生負（フ：マイナス）の思い出として残ってしまうかもしれないのです。

私に、「聡」という案内状をよこした元生徒の披露宴は、10月10日です。息子の高校時代の同級生でもあるので、息子も呼ばれたようです。親子で出席するのも初めてなので、今から楽しみにしています。（この話は、「聡」と書いた元生徒や披露宴で名前がなかった時の新郎であった先生の承諾を得て書きました。）

【今日のひとり言】

●今日の私の似顔絵は、3年生の留目千さんに描いてもらいました。千さんに体育祭のことを聞いたところ、学年の団体競技が楽しかったということでした。次の目標は、「合唱コンクールで金賞とること」だそうです。さすが3年生。すぐに次の目標に向かって頑張っているということですね。



0397767

工藤 聡様